



中央支部だより

しあわせサロン会食会

心まであたたかくなった

「おかめそば」

来年も元気で参加したい

発行者
笠間市社協中央支部
編集
中央支部広報委員会
印刷
クリエイティブサンエイ



当日は午前八時に集り、支部長から日程等についてお願いと指示があり、十時半までに打ち終わるように作業を始めました。菅谷さんの指導

会場となる研修室には、約百名の方にお出でいただくように、机と椅子を並べ、廊下には蕎麦を打つのし板や捏ね鉢などを揃えました。そして、蕎麦粉は計ってビニール袋に入れ、調理室では、茹でる準備もできました。

前日には役員の他、女性部数人にお手伝いをうけて準備を行いました。

会場となる研修室には、約百名の方にお出でいただくように、机と椅子を並べ、廊下には蕎麦を打つのし板や捏ね鉢などを揃えました。そして、蕎麦粉は計ってビニール袋に入れ、調理室では、茹でる準備もできました。

笠間市社会福祉協議会中央支部では、年末恒例の「そば打ち会食会」を十二月十八日（日）、今年も社会福祉会館で開催しました。

を受け、のぼす作業が終わると切る作業への連携がうまくいきました。今年はいつもとより麺が細く出来上がったが、茹でる時間は短くて済みましたが、卵をふわふわにして上に載せる「おかめそば」はなかなか難しいものでした。

セレモニーでは、お忙しい中、笠間市の鷹松福祉部長と社協からは小池次長が来賓としてお出でになり、福祉部長からご挨拶をいただきました。

続いてアトラクションに入り、交通安全母の会のお話、そして小松崎さんの南京玉すだれなどの演芸を楽しみました。今年の小松崎さんは、ピエロの衣装でチンドンから入り、笑いヨガでは会場を大笑いの渦にするなど、楽しい時間を作っていました。帰るときには、握手、握手で大変な人気でした。

今年最後の行事でしたが、皆さんにお手伝いいただき、楽しく出来ました。皆さん有難うございました。



楽しかったサロン会

荒井 實



今回で二度目のしあわせサロン会に夫婦で参加させて頂き久しぶりの皆さんとお逢いして、皆さんとても元気に時を忘れて話を沢山し、楽しく過ごすことが出来ました。また来年も参加しようという約束し、その後にあたたかい手打ちのかけそばが、どんどん運ばれて、届いた順に食べ始め心まで暖かくなりました。

会食後講話に入り高齢者の交通事故の多発、夜間の外出は白い物を着たり、反射するグッズの着用等をと、又オレオレ詐欺の防止対策の話聞いた後、前年同様、岩間の方の南京玉すだれやチンドン屋の芸などボランティアで、やっているとの事ですが、何度観ても笑いが止まらない程の演技に頭が下がります。今回も盛大に出来ましたのも前日より準備したり、又早朝より役員の方、女性部の皆さんと、そば打ちの男性の方々の皆さんに心より厚く感謝申し上げます。

三世代交流

「餅つき大会」

青葉町 上田 恭子

平成二十八年十二月三日（土）、お天気に恵まれ青葉町広場にて「餅つき大会」が実施されました。老若男女九十二名（うち子供二十二名）が集い、区長挨拶の後、二列に並びバケツリレーで消火する防火訓練も行い、餅つきが始まりました。大人の手助けを受けながら、子供達も元氣よく杵を振り上げ、三十キログラムの餅がつきあがり、あんどきな粉をまぶし、具だくさんの餅入り豚汁と一緒に美味しくいただきました。

なお、来賓として山口市長、国際交流員のジョーダンさん、社協からもお二人来て下さり、皆様と談笑しながら食べていただきました。

風もなく絶好の「餅つき大会」となり、準備もいろいろ有りましたが、大勢の方々の協力もあって無事終了、何より皆様の笑顔に癒された一日でした。



一年を振りかえって

中央支部 鈴木 征夫

平成28年度は、4月17日の代議員会に始まりました。この中で28年度の予算及び事業計画が審議され、了承されました。28年度の事業の中から幾つか振りかえてみます。

5月12日と19日は、高齢者を対象にしたしあわせサロン事業で、阿見町にあるツムラ茨城工場を視察しました。ここは漢方薬を製造している工場で、多くの原材料や歴史等について、高齢者や素人にも理解しやすい展示内容で興味を持ちました。一般家庭の食卓でなじみの生姜は、多くの漢方薬の原材料になっていること等再認識しました。

9月10日は敬老会を開催しました。当日は土曜日で、中学校の運動会と重なったことも影響したのか、当日欠席もあり例年より少し寂しい式典となりました。アトラクションでは、友小児童コーラスの澄んだきれいな歌声は、参加者の心をしっかりと

楽しかった紅葉狩り

栄町 岡田 妙子

十一月二十二日、中央支部女性部の親善交流会が行われました。

雨上がりのしっとりとした空気の中、紅葉の雲巖寺と奥久慈方面ということで役員を含む三十二名が参加しました。

行の車窓の中からもみじの紅、銀杏の黄など、山々の紅葉を堪能し、大田原市の雲巖寺へと。

り掴んだ様子でした。更に今年は当の越在住の元東芝レコード歌手の桑野ミユキさんに出演いただき「おかあさん」「みかんの花咲く丘」等懐かしい曲をみんなで歌う等盛り上がりしました。中央支部の中にこの様に素晴らしい人が居るなんて、来年もお願いします等の声もありました。

12月18日は、しあわせサロン食会を開催し、高齢者を招待して手打ちそばを会食しました。

従来、そばを打つ道具が十分でなかったことから今回ね鉢等必要な数を揃えました。

最後は、社協会員会費の募集についてです。

ご承知のとおり支部の活動は、会員会費の一部によって運営されており募金の多寡は直接支部の予算に影響を及ぼします。このことから募金額については特に増額をお願いして来たところですが、27年度はお願いした前年比で増額になりつづいて28年度も対前年比で4万8,000円（26%）の増となりました。ご理解とご協力誠にありがとうございます。

私は雲巖寺は初めてでしたが、日の光が紅く色づいた葉を通し、やわらかな美しさでした。また、苔のはえた敷石の緑の上に、紅や黄の落ち葉が京都にいるみたい。と言わせるほどとても雅びでした。

お昼は大豆の「ゆばの里」での食事。手作り豆腐やゆば、がんもどきやリンゴのてんぷらなどとても美味しくいただきました。

天気にもめぐまれ、暖かく、とても楽しい晩秋の一日でした。

コラム

「聞き上手」は会話の名キャッチャー！

- ① 聞く耳を持たなくなったらご用心
 - ② 聞き上手な人ほどモテる
 - ③ 聞き上手な人には情報が集まる
 - ④ 聞き上手はなぜか信頼が厚い
 - ⑤ 聞き上手でいると集中力が付く
 - ⑥ 聞き上手はやっぱり断るがうまい
 - ⑦ 聞き上手が使い分けの聞く、聴く、訊く
- 同じ「聞く」にも段階の聞き方がある

(イ) 聞くへ「英語の hear」

自然に聞こえる

鳥の鳴き声を聞く

話し声を聞く

(ロ) 聴くへ「英語の listen」

意識して耳を傾け注意して聞き取る

音楽を聴く

ラジオを聴く

(ハ) 訊くへ「英語の ask」

誰かに質問する

道を訊く

名前を訊く

「自分は話し下手」と思っている人ほど聞き上手になる素質は十分。相手を受け止め話をリードする会話の名捕手は、じつは良いこと尽くめ。まず「聞き耳を持つ」ことから始めましょう。

あとがき

暑さ寒さも彼岸まで・・・花のたよりが届きます。

今年度の支部活動、「しあわせサロン食会」各町内の「三世代交流」「女性部研修」等々が行われ、笑顔にあふれています。その様子を、「中央支部だより」第108号としてお届けいたします。皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

三月は強風により空気が乾燥し、火災が起きやすくなります。火の元に十分気をつけましょう。また、体調をくずさないようお過ごし下さい。

(谷中)

